

第3回 横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会議事要旨	
日 時	令和4年8月25日(木) 午前9時00分～午後5時15分
開催場所	横浜市役所 18階共用会議室 みなと1・2・3
出席者	金子委員長（元東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授） 川西委員（川西税務労務事務所 税理士・社会保険労務士） 鈴木委員（独立行政法人都市再生機構都市再生部 担当部長） 飯島委員（東京都市大学環境学部教授）
欠席者	桂委員（ライフデザインラボ代表）
傍聴者	なし
開催形態	非公開
議 題	1 面接審査の実施方法の説明 2 面接審査 3 指定候補者の決定
議 事	<p>1 面接審査の実施方法の説明 各団体の面接時間、質問の順番等面接の実施方法を事務局から説明。</p> <p>2 面接審査の実施 馬場花木園ほか8件の応募団体の面接審査（プレゼンテーション及び質疑）を実施した。</p> <p>3 指定候補者の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募団体の面接審査点を確定し、各公園の指定候補者を以下のとおり決定した。 全公園応募団体が1団体のため、次点候補者はなし。 ■馬場花木園の指定候補者を公益財団法人横浜市緑の協会に決定した。 【委員から主な意見】 ・多様な花木と山野草が維持管理されており、うまく利活用されているので、その技術の継承を期待したい。 ・管理に関するノウハウが必要な公園だと思った。管理マニュアルの整備やバージョンアップなどを図りながら引き続き管理してほしい。 ■岸根公園の指定候補者を公益財団法人横浜市緑の協会に決定した。 【委員から主な意見】 ・防災に関する取組みを地域とよく連携して、地域づくりにも寄与するような取組になるよう期待する。 ・これまでの取組みを継続しながら、本公園の魅力向上の取組みに期待する。 ■入船公園・潮田公園・東寺尾一丁目ふれあい公園の指定候補者をサカタのタネグリーンサービス株式会社に決定した。 【委員から主な意見】 ・3つの公園を管理するなかで、公園を核とした地域交流の促進や相乗効果を生むような提案について評価した。 ・分区園の利用促進に積極的に取り組む計画に期待する。

■南本宿公園・南本宿第三公園・師岡町梅の丘公園の指定候補者を横浜植木株式会社決定した。

【委員から主な意見】

・提案者の専門的なノウハウを活用した利用者目線での管理運営の提案について評価した。スタッフ集めなどの工夫を期待する。

・地域の方々との良好な連携を今後も期待したい。

■瀬谷本郷公園の指定候補者を横浜植木株式会社決定した。

【委員から主な意見】

・提案者の専門的なノウハウを生かして、国際園芸博覧会の機運醸成のための試みや本公園の魅力向上策をさらに発展させた取組を期待する。

■清水ヶ丘公園の指定候補者を横浜緑地・協栄パートナーズに決定した。

【委員から主な意見】

・独自に第三者評価を取り入れている点について評価した。そのほかにも DX など新たな試みについても積極的に取り入れているため、今後、成果の活用や発信について期待したい。

■深谷町ふれあい公園・和泉アカシア公園・泉が丘公園の指定候補者を株式会社春峰園に決定した。

【委員から主な意見】

・それぞれの公園の特性を踏まえた分区園の利活用提案やスケールメリットを生かした管理運営提案について評価した。

・インクルーシブな花壇を積極的に利活用してほしい。

■小菅ヶ谷北公園の指定候補者を奈良・生駒植木共同事業体に決定した。

【委員から主な意見】

・具体的な成果目標や長期的な目標等をはっきりと掲げてこれから取り組むべき課題を明確に示している点の評価した。今後の取り組みに期待したい。

・インクルーシブな取り組みについて積極的な姿勢が感じられたため、障害のある方にとっても更なるサービス充実となるような工夫を期待する。

■中田中央公園の指定候補者を奈良・ニホンターフメンテナンス共同事業体に決定した。

【委員から主な意見】

・野球場の有効利用など新たな試みに関する積極的な活用姿勢については、ポジティブな挑戦と捉えた。施設メンテナンスと利用の調和をしっかりと研究しながらの運営を期待したい。

・具体的な成果目標や長期的な目標等をはっきりと掲げてこれから取り組むべき課題を明確に示している点の評価した。今後の取り組みに期待している。